







番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	前見返 1	Liの原子量 原子量の説明	<p>[Li]</p>  <p>[原子量の説明]</p> <p>* 原子量は、IUPAC (国際純正・応用化学連合) で承認された最新の数値に基づき、日本化学会原子量専門委員会が独自に作成した4桁の数値を示した。安定同位体がなく天然の同位体存在比が一定していない元素については、同位体の質量数の一例を [] の中に示した。</p> <p>1</p>	 <p>* 原子量は、IUPAC (国際純正・応用化学連合) で承認された最新の数値に基づき、日本化学会原子量専門委員会が独自に作成した4桁(変動幅の大きいLiは3桁)の数値を示した。安定同位体がなく天然の同位体存在比が一定していない元素については、同位体の質量数の一例を [] の中に示した。</p> <p>1</p>
2	32	8-12	${}^{14}_7\text{N} + {}^1_0\text{n} \longrightarrow {}^{14}_6\text{C} + {}^1_1\text{p}$ <p>生成した^{中性子}${}^{14}_6\text{C}$はβ線を出し^{陽子}${}^{14}_7\text{N}$に戻る(β壊変)ため、大気中の${}^{14}_6\text{C}$の割合は、ほとんど一定に保たれる。</p> ${}^{14}_6\text{C} \longrightarrow {}^{14}_7\text{N} + \underset{\beta\text{線}}{\text{e}^-}$ 	${}^{14}_7\text{N} + {}^1_0\text{n} \longrightarrow {}^{14}_6\text{C} + {}^1_1\text{p} \quad \text{▶ p.31 脚注④}$ <p>生成した^{中性子}${}^{14}_6\text{C}$はβ線を出し^{陽子}${}^{14}_7\text{N}$に戻る(β壊変)ため、大気中の${}^{14}_6\text{C}$の割合は、ほとんど一定に保たれる。</p> ${}^{14}_6\text{C} \longrightarrow {}^{14}_7\text{N} + \underset{\beta\text{線}}{\text{e}^-} \quad \text{▶ p.31 脚注④}$ 

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
3	70	3-4		<p>(分散力)…分子量が大きいほど大きい</p> <p>…イオン間に働く静電氣的引力より小さい</p>
4	123	6	<p>2. 発生した気体の物質量を求め、余らなかった反応物質の物質量とどのような</p>	(削除)
5	156	11	<p>るために、<u>中和滴定により果実飲料に含まれる酸の濃度測定が行われています。</u>日本</p>	<p><u>中和滴定により果実飲料に含まれる酸の濃度測定が行われています。</u></p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
6	167	図8	<p>ヨウ化カリウム I^- 還元剤 酸化剤 過酸化水素 H_2O_2 還元剤 酸化剤 過マンガン酸カリウム MnO_4^-</p> <p>H_2O_2 は I^- に対して酸化剤として働く。 H_2O_2 は MnO_4^- に対して還元剤として働く。</p> <p>I_2 が遊離 (褐色) $H_2O \leftarrow H_2O_2 \rightarrow O_2$ Mn^{2+} が生じる (ほぼ無色)</p> <p>酸化数 $-2 \quad -1 \quad 0 \quad +1 \quad +2 \quad +3 \quad +4 \quad +5 \quad +6 \quad +7$ $I, Mn \quad H_2O \quad H_2O_2 \quad O_2 \quad OF_2 \quad Mn^{2+} \quad MnO_4^-$</p>	<p>0</p>
7	183	下図	<p>負極 e^- 電流 正極</p> <p>黒鉛C コバルト酸リチウム $LiCoO_2$</p>	<p>負極 e^- 電流 正極</p> <p>黒鉛CとLi^+の層間化合物 コバルト酸リチウム $LiCoO_2$</p>

番号	訂正箇所		原 文	訂 正文
	ページ	行		
8	裏見返 12	Fr, Ra	 <p>The original image shows a blue box with the number '7' and a black box with the number '12'. To the right, a red box highlights two element cards: '87 Fr フランシウム' and '88 Ra ラジウム'. Below these cards is the text '典型元素'.</p>	 <p>The revised image is identical to the original, showing the same elements and layout, but with a small orange mark at the bottom right corner of the red box.</p>